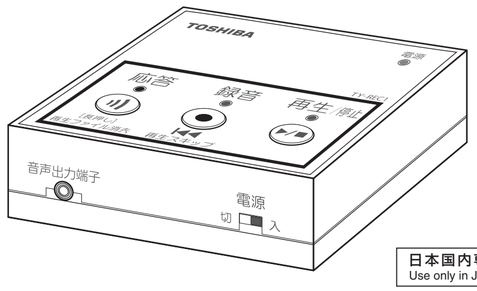
TOSHIBA
Leading Innovation

東芝防犯用電話自動応答録音アダプター

取扱説明書

形名

TY-REC1



日本国内専用
Use only in Japan

- このたびは本機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

- 保証書はこの取扱説明書に付いていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

002

東芝防犯用電話自動応答録音アダプター保証書

持込修理品

形名	TY-REC1	
★お客様 お名前	ふりがな　様	
★お客様 ご住所	〒□□□-□□□□	
★お客様 電話	市外 / 市内 / 番号	呼
保証期間 本体	1年	★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名　電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

東芝エルイートレーディングサポートセンター
0120-28-0488
受付時間：365日 9:00〜20:00
携帯電話・IP電話など
050-3786-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　"死亡または重傷を負うことが想定されること"を示します。

⚠注意　"軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されること"を示します。

図記号の説明

禁止　してはいけないこと（禁止）を示します。

指示　しなければならないこと（指示）を示します。

もし異常が起こったら

⚠警告

指示
- **異常・故障時には、すぐに使用を中止し、ACアダプターを抜く**
（異常・故障例）
・煙が出たり、異常なにおいや音がする　・内部に水や異物が入った　・動作が異常、音がでない　・ACアダプターが異常に熱い　・電源コードが傷んでいる　・本体に変形や破損した部分がある
そのまま使うと火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

ACアダプターについて

⚠警告

指示
- **ACアダプターは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む**
- **本機の電源スイッチを切っても、内部の電源は完全に切れていないので、万一の事故や故障に備えるために、ACアダプターはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続する**
- **ACアダプターの刃や刃の取り付け面にゴミやホコリがついている場合は、プラグを抜き、ゴミやホコリをとる**
- **電源コードを取り扱うときは、次のことを守る**
・傷つけない　・延長するなど加工しない　・加熱しない　・引っ張らない　・重いものを載せない　・はさまない　・無理に曲げない　・ねじらない　・束ねない
- **電源コードをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く**
取り扱いを誤ると、感電や発熱による火災の原因となります。

禁止
- **ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない**
火災・感電の原因となります。

⚠注意

指示
- **長期間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜く**
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化などにより、火災の原因となることがあります。

禁止
- **ACアダプターは付属のもの以外を使用しない**
- **付属のACアダプターを他の機器に使用しない**
火災・感電の原因となります。

ご使用について

⚠警告

指示
- **持ち運ぶときは、ACアダプターをコンセントから抜く**
- **落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く**
取り扱いを誤ると、火災・感電・けがの原因となります。

禁止
- **分解・修理・改造はしない**
- **異物を入れない**
- **水をかけたり、ぬれた手で操作しない**
- **雷が鳴り出したら、電源コードに触れない**
- **子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない**
- **通気孔をふさがない**
・壁に押しつけない（背面10cm、左右側面5cm以上の間隔をあける）
・押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない　・テーブルクロス・カーテンなどを掛けない
・じゅうたんや布団の上に置かない　・あお向け・横倒し・逆さまにしない
火災・感電・事故の原因となります。

⚠注意

禁止
- **花瓶など液体の入ったものを本機の上に置かない**
- **本機の上にのったり、上に重いものを置いたりしない**
けが・故障・火災などの原因となります。

設置について

⚠警告

禁止
- **次のような場所での使用、設置はしない**
・雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所
・雨、きりなどが直接入り込む場所
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温になる場所
・直射日光の当たる場所、炎天下の車内　・ホコリの多い場所
・調理場など油煙や湯気の当たる場所　・振動の強い場所
・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所　・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
本機の破損・火災・感電の原因となります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル
0120-28-0488
受付時間：365日 9:00〜20:00
携帯電話・IP電話など
050-3786-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよく読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- 防犯用電話自動応答録音アダプターの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理品

本書に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

■保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金。
部品代	修理に使用した部品代。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	電話　（　）

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

愛情点検

このような症状はありませんか。
- 電源コードが傷んでいる
- 煙がでる
- 変なにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止　故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お手入れのしかた

お手入れのときは、本機のACアダプターをコンセントから抜いてください。

- 本体は柔らかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

仕様

適用回線		アナログ2線式（アナログ回線、PBX回線、INS回線、IP回線）
録音仕様	録音方式	手動／自動
	保存方式	上書き録音
	保存方法	内部メモリー
	録音時間	約20分（独自圧縮方式）
	ファイル作成	1通話ごとに1件、長時間通話の場合約5分ごとに1件、最大99件
	消去方式	個別
再生仕様	録音音声の取出	アナログ／音声出力端子
入出力端子	音声出力端子	3.5 Φミニ
	電話回線端子	モジュラー（4P）
	電話機端子	モジュラー（4P）
	電源入力端子	DC6V
付属品		ACアダプタ（6V／500mA、1.8m）、モジュラーコード（0.6m）
消費電力		0.5W（待機時）　0.6W（最大）
質量		約90g
本体寸法		88（幅）×26（高さ）×76（奥行）mm

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

録音についてのお願い

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
- 録音が約20分または99件分を超えると、自動的に古いデータから上書きされます。保存したい内容はあらかじめ音声出力からICレコーダなどに移しかえてください。

お使いになる前に

主な特長

◆かかってきた電話の冒頭に警告メッセージで応答
「この電話の通信内容は防犯のために録音されています。あらかじめご了承ください。」と警告メッセージで応答するため、迷惑電話などの防止が期待できます。

◆自動で通話音声を録音
最大で約20分、または99件分の通話録音が可能です。

◆ON/OFFの切り替えが簡単
在宅時と外出時に応答を入り切りしたい場合、スイッチ一つで簡単に切り替えられます。

◆取り付け工事不要
誰でも簡単に取り付けることができます。

セットの確認

品名	数量
本体	1
電源アダプター	1
モジュラーコード	1
取扱説明書（保証書付）	1

留守番電話機能を使うときのご注意

●留守番機能付電話機については一部の機能が制限されます。
電話がかかってきたときに、留守番電話より先に本機が応答すると、留守番電話は機能しません。また、本機より先に留守番電話が応答した場合は、本機は機能しません。
外出などで留守番電話機能を優先する場合は、本機の自動応答を解除するか、または電源を「切」にしてください。

●留守番電話より先に本機を応答させるためには、留守番電話の設定をご確認ください。
電話機の留守番電話が応答するまでの呼び出し回数が短すぎると、本機が応答する前に留守番電話が応答することがあります。
在宅時などに本機を優先して使用したい場合は、留守番電話が応答するまでの呼び出し回数を4回以上に設定するか、留守番電話機能を無効にしてください。
※留守番電話機能の設定は、電話機の取扱説明書などをご確認ください。

ナンバーディスプレイ機能付電話機を使うときのご注意

●電話機のナンバーディスプレイ機能と併用することはできません。
ナンバーディスプレイの番号非通知・特定番号着信拒否などが有効になっていると、本機が応答する前にナンバーディスプレイの応答に切り替わります。
本機を優先して使用したい場合は、電話機のナンバーディスプレイによる着信拒否機能を無効にしてください。
ナンバーディスプレイ機能を優先して使用したい場合は、本機の電源を「切」にしてください。
※ナンバーディスプレイ機能の設定は、電話機やファクス単体機の取扱説明書などをご確認ください。

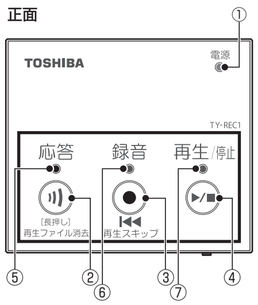
ファクス付電話機（またはファクス単体機）を使うときのご注意

●ファクス付電話機（ファクス単体機）については一部の機能が制限されます。
電話がかかってきたときに、ファクス自動受信機能より先に本機が応答すると、ファクス自動受信は機能しません。また、本機より先にファクス自動受信機能が応答した場合は、本機は機能しません。
ファクス自動受信機能を優先する場合は、本機の自動応答を解除するか、または電源を「切」にしてください。

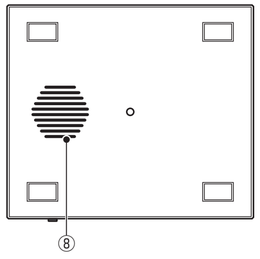
●ファクスの自動受信より先に本機を応答させるためには、ファクス受信の設定をご確認ください。
ファクス付電話機（ファクス単体機）のファクス自動受信に切り替わるまでの呼び出し回数が短すぎると、本機が応答する前に、ファクスの応答に切り替わることがあります。
在宅時などに本機を優先して使用したい場合は、ファクスが自動受信に切り替わるまでの呼び出し回数を4回以上に設定するか、ファクスの自動受信機能を無効にしてください。
※ファクス機能の設定は、ファクス付電話機（ファクス単体機）の取扱説明書などをご確認ください。

各部のなまえとはたらき

正面

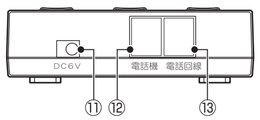


底面



前面

背面



名称	はたらき
①電源ランプ	電源を入れると点灯します。
②応答／再生ファイル消去ボタン	応答メッセージのON/OFFを切り替えるときに押します。 長押しすると、再生中の録音内容を消去します。
③録音／再生スキップボタン	手動で録音するときに押します。電源が入っているときに押すと録音待機状態になります。録音内容再生時に押すと、新しい録音内容から前の録音内容へと順にスキップします。
④再生／停止ボタン	録音した音声を再生や停止するときに押します。
⑤応答ランプ	応答ボタンをONにすると点灯します。
⑥録音ランプ	録音ボタンを押してスタンバイすると点灯し、録音中は点滅します。
⑦再生ランプ	自動録音された後点滅、再生中は点灯、停止で消灯します。
⑧内蔵スピーカー	呼び出し音や録音内容が聞こえます。
⑨音声出力端子	外部の録音装置などを接続します。
⑩電源スイッチ	電源の入り切りをします。
⑪ACアダプター接続端子	付属のACアダプターのDC出力プラグを挿入します。
⑫電話機端子	付属のモジュラーコードで電話機へ接続します。
⑬電話回線端子	電話回線と接続します。

通話を録音する

本機は通話内容を録音することができます。録音方式は、自動録音と手動録音の２種類です。

自動録音

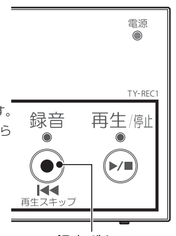
本機を録音待機状態にすると、音声を検出して自動的に通話中に録音が開始されます。

1 本機の電源を入れる

2 [録音ボタン]を押す

録音ランプが点灯して、録音待機状態になります。

・録音中は録音ランプが点滅します。



応答メッセージが設定されているとき

電話機の呼び出し音が３回鳴り終わると、応答メッセージが流れます。

・相手に応答メッセージが流れると同時に、本機のスピーカーからも再生されます。

ご注意
- メッセージが応答する前に電話に出ると、応答メッセージが再生されません。
- 応答メッセージ（約８秒）の再生が終えてから電話に出てください。応答メッセージの再生途中で電話に出ると、その時点で応答メッセージは中断されて、相手に伝わりません。

3 応答メッセージの再生が終了し、本機のスピーカーから呼び出し音が聞こえたら、電話に出る

お知らせ
- コードレス電話機で電話に出る場合は、お使いの電話機によっては通話ボタンを２回押す必要があります。

4 通話の音声が検出されると録音が開始する

録音ランプが点滅に変わります。

5 電話を切ると録音を終了する

お知らせ
- 本機は１通話で一つの録音ファイルが生成されます。
- 長い通話は約５分ごとに録音ファイルが生成されます。
- 本機は最大で約20分、または99件分の通話録音が可能です。これを超えると古いデータから消されて上書きされます。

手動録音

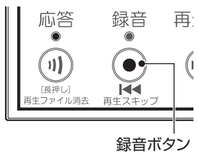
電話がかかってきたら（本機の電源が入っている状態で、自動録音が設定されていない場合）

1 通話中に[録音ボタン]を押す

録音ランプが点滅し、録音を開始します。

2 電話を切る（音声がなくなる）と録音を終了する

お知らせ
- ［応答ボタン］が押されていない状態でも通話中に［録音ボタン］を押すと録音ランプが点滅し、そこから録音することができます。

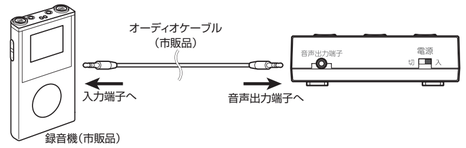


通話を外部の録音機で録音する

本機の［音声出力端子］に市販のボイスレコーダーなどの録音機を接続すれば、電話の通話内容を録音することができます。

・ボイスレコーダーなどの録音機や接続のためのオーディオケーブル（3.5mmミニプラグ、市販品）が必要です。

1 本機の［音声出力端子］とお持ちの録音機の外部入力端子（AUX、LINE-INなど）を市販のオーディオケーブルでつなげる



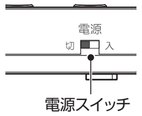
2 録音機を操作して録音を開始する

録音の方法は、録音機の取扱説明書などをご確認ください。

お知らせ
- モノラル音声出力のため、ステレオ録音機では片チャンネルのみ録音されます。

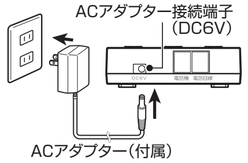
取り付けする （必ず電源を切った状態で行ってください。）

1 [電源スイッチ]を「切」の位置へスライドさせる



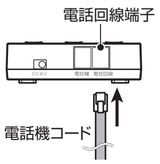
2 電源を接続する

ACアダプター接続端子（DC6V）にACアダプターのプラグ側を挿入した後、電源プラグ側をコンセントに差し込みます。

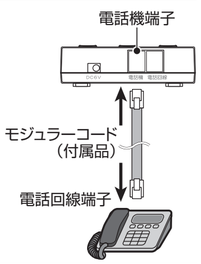


3 電話機の電話回線端子から電話機コードを取り外す

4 手順３で取り外した電話機コードを、本機の［電話回線端子］にカチッと音がするまで差し込む



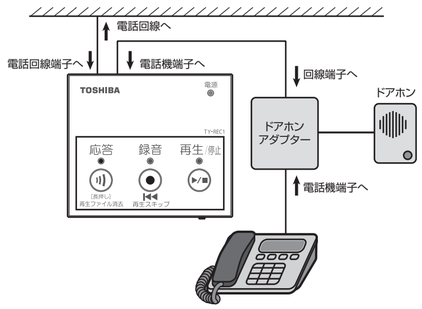
5 電話機の電話回線端子と本機の［電話機端子］を付属のモジュラーコードでカチッと音がするまで差し込んでつなぐ



ご注意
- 本機の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、置き台との接触面が、まれに変色するおそれがあります。

ドアホン機能付電話機を使うとき

お使いの電話機がドアホンと共用しているときは、下図のように本機をドアホンアダプターと電話回線コネクターの間に取り付けてください。



ご注意
- 正しく取り付けないと、本機や電話機が正常に動作しません。
- 本機を取り付ける時や取りはずす際は必ず電源を切ってから行ってください。
- ACアダプターは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から１年に１回は、電源アダプターを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ホコリにより、火災・感電の原因となることがあります。

動作確認をする

本機の取り付けが完了したら、動作確認を行ってください。

1 本機の電源を入れる

2 本機を取り付けた電話機へ、携帯電話など別の電話機から電話をかける

「この電話の通話内容は…」という応答メッセージが聞こえたら正常です。

お知らせ
- 動作テストで応答メッセージが正常に聞こえないときには、表ページの「お使いになる前に」の内容を確認し、本機の取り付け方やお使いの電話機の設定などを再度確認してください。

録音した内容を再生する

本機で録音した内容はそのまま再生できます。電源を「入」にして、待機中に操作してください。

再生を開始する

[再生／停止ボタン]を押すとランプが点灯し、一番新しい録音内容から再生が始まります。

・複数の録音内容がある場合は、新しい順に再生を続けます。

・すべての再生が終わると「ピッ」と音がなり、ランプが消えて停止します。

録音内容をとばす（スキップする）

再生中に[再生スキップボタン]を押すごとに、その前の録音内容を再生します。

再生を止める

再生中に[再生／停止ボタン]を押すと、再生が止まります。

録音内容を消去する

新しい録音から、ひとつずつ録音内容を消去することができます。

録音内容を指定して消去する

再生中に[再生ファイル消去ボタン]を２秒以上長押しすると、再生中の録音内容が消去されます。

ご注意
- 一度消去した録音内容は元に戻りません。
- 録音内容がなにもない場合、［再生ボタン］を押すとピピッという音がなります。

電源の入り／切り

電源入り：電源を入れるには、電源スイッチを「入」の位置へスライドさせます。
電源ランプが点灯し、電源が入ります。

電源切り：電源を切るには、電源スイッチを「切」の位置へスライドさせます。
すべてのランプが消灯し、電源が切れます。

・電源を切っても、電話機での通話は通常どおり使用できます。

お知らせ
- 外出などで、電話機の留守番電話機能やファクス自動受信機能を活かす場合は、本機の電源を「切」にしてください。

応答ボタンについて

・応答ボタンを押すと応答ランプが点灯します。
この状態で電話がかかってくると、呼び出し音が３回鳴ってから応答メッセージが流れます。

・呼び出し音が３回鳴る前に受話機を取ると応答メッセージは流れません。

お知らせ
- 電話機や子機によっては、応答メッセージを発するまでの呼び出し回数が異なることがあります。

故障かな？と思ったとき

●電源が入らない

・ACアダプターがコンセントからはずれていないかを確認してください。

・ACアダプターが電源端子（DC6V）からはずれていないかを確認してください。

●２つの応答メッセージが重なって聞こえる

電話機で設定している留守番電話やナンバーディスプレイなどの応答タイミング（切り替わるまでの呼び出し回数）によっては、電話機の応答メッセージと本機の応答メッセージが重なることがあります。その場合は、留守番電話などの応答タイミング（切り替わるまでの呼び出し回数）を変更するか、該当する機能を無効にしてください。

●本機が応答（機能）しない

・正しく接続されているか確認してください。

・電源が「切」になっていないか確認してください。

・本機は家庭用電話機対応です。ビジネスフォンや携帯電話に取り付けて使用することはできません。

・動作テストを実施してください。

●本機の呼び出し音が鳴っている間に電話に出ると電話が切れている

電話に出る前に相手が先に電話を切った場合、相手が電話を切ってから本機の呼び出し音が止まるまでに最大で５秒の遅れが生じることがあります。そのため、電話に出るタイミングによっては、電話に出た時点ですでに電話が切れていることがあります。

●コードレス電話機で電話に出られない

通常は通話ボタンを１回押せば通話ができますが、お使いのコードレス電話機によっては通話ボタンを２回押す必要があります。

●スピーカーの音量を変更したい

スピーカーの音量は変更できません。

東芝エルイートレーディング株式会社

〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）